

メロングリソジン

媒体名	ヘルスライフビジネス	掲載日	2012年6月15日号
-----	------------	-----	-------------

タイトル	「特集 ダイエット(抗肥満)商材特集」		
------	---------------------	--	--

メロングリソジンほか

ミトコンドリアのDNA保護で代謝改善

ニュートリション・アクト

ニュートリション・アクト(東京都港区、☎03・5475・7313)は、ダイエット素材として、体内の酸化能を高める機能性素材「メロングリソジン」と「リカメン」を供給している。

「メロングリソジン」は、ミトコンドリアのDNAを活性酸素から保護することで、代謝改善を促し、根本的な体質の改善が可能であるとして提案を強化している。

免疫応答反応を介して細胞内のカタラーゼやSOD、GPxといった体

内の酸化酵素を誘導するメロングリソジンは、SOD酵素を含むメロン抽出物と小麦グリアデインを結合した特許素材だ。

ミトコンドリアがATPを産生する際には活性酸素が発生するため、通常の細胞核のDNAよりもミトコンドリアのDNAは、10倍以上傷つきやすいことが分かっている。

こうしたDNAの損傷により、ATPの産生が正常に行われなくなることで、エネルギーの代謝

機能が低下し、肥満にもつながるという。

通常のマウスとミトコンドリア損傷モデルマウスの比較試験では、損傷マウスで体重と体脂肪が通常のマウスよりも大きくなることも研究報告されている。

メロングリソジンは、このミトコンドリアのDNAを保護する働きがあり、そのことでエネルギー代謝機能を正常化し、体質を改善することが期待されるとしている。

同社では、メロングリソジンの摂取により、ラットの骨格筋由来ミトコンドリアから生じる活性酸素量が軽減されたことを確認している【図表参照】。

エビデンスが豊富な差別化素材であることから、クリニックからの引

き合いも増えている。

「リカメン」は、リングフィッシュの頭部と内臓の自己発酵物で、低分子ペプチドを主成分とする機能性素材。

これまでに数々の臨床試験を実施しているエビデンス豊富な素材だ。

11年に及ぶフランスでの長期臨床試験(対象108名)では、食事コントロール後にリカメンを長期摂取させ、中性脂肪、コレステロール、血

圧の変化を検証した結果、中性脂肪をはじめとする全ての項目で有意な改善がみられた。

40名を対象としたリカメン摂取による動脈壁の厚さの推移を検証する試験でも、摂取後360日ですべてプラセボ群と比較して13%動脈壁の厚さが薄かったというデータを得ている。

骨格筋由来ミトコンドリアから生じる活性酸素の量 (H2O2:pmol.min-1.mg-1)

